

スポーツ振興局長の海外出張について

1 出張先

ロンドン市・グレートブリテン及び北アイルランド連合王国（イギリス）

2 出張期間

平成24年7月24日（火）から8月1日（水）まで

3 出張目的

平成24年7月27日から同年8月12日までの第30回オリンピック競技大会ロンドン大会（以下「ロンドンオリンピック」という。）の開催に際し、日本オリンピック委員会（以下「JOC」という。）及び東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会（以下「招致委員会」という。）と連携して国際招致活動を展開することを目的とする。ジャパンハウスにおける国際プロモーション活動を行うとともに、今後の都の招致活動の参考とするため、大会運営状況や競技会場等の視察を行う。

4 出張人数

細井スポーツ振興局長 1名

5 総経費

1,595,599円

6 出張先での行動

日 程	内 容
7月24日（火）	日本出発 現地到着
7月25日（水）	ジャパンハウス・キックオフ・ミーティング AD発行手続き WOA公式ディナー（於：St. James Palace）
7月26日（木）	マルチサポート・ハウス視察 オリンピックパーク周辺視察 ジャパンハウス プレス内覧会対応 サッカー日本戦応援（於：ジャパンハウス） 要人ジャパンハウス訪問対応 プレス懇親会出席（於：ジャパンハウス）
7月27日（金）	招致議連ジャパンハウス視察対応 開会式視察

7月28日(土)	ARIGATO in LONDON オープニングセレモニー(於:カウ ンティ・ホール(旧市庁舎)) 競技視察<柔道>(エクセル) オーストラリア大使館レセプション 招致委員会幹部との意見交換会
7月29日(日)	要人との会談 競技視察<水泳>(アクアティックセンター)
7月30日(月)	Casa Brazil※ レセプション JOC主催レセプション(於:ジャパンハウス) 競技視察<体操>(ノース・グリニッジ)
7月31日(火)	競技会場(ウィンブルドン)視察 現地出発
8月1日(水)	日本到着

※ Casa Brazil: ブラジルオリンピック委員会が設置したホスピタリティーハウス

7 出張の成果

- 開会式の視察や競技視察を通じ、大会運営や競技施設についての情報を収集し、立候補ファイルをはじめとした今後の計画策定に必要な知見を得ることができた。
- 市内視察を通じ、インフラ整備や交通機関の運用体制、セキュリティ体制、シティ装飾など、オリンピック開催へ向けたロンドンの準備状況について把握することができた。
- JOC主催の国際VIP向けレセプションにおいて、IOC委員や国際競技連盟(以下、「IF」)関係者等の国際スポーツ界の要人と面会し、東京の魅力アピールするとともに、東京招致へ向けた協力を呼びかけることができた。
- WOA公式ディナー、オーストラリア大使館レセプション、Casa Brazil レセプション等の場において、国際スポーツ界の要人等と面会し、東京の魅力アピールした。



国際スポーツ界要人へ東京招致について説明
(JOC主催レセプション時)



ジャパンハウスについて都議会招致議員連盟議員へ説明